

2023年3月期 9月度 月次売上概況（速報）についてのお知らせ

会社名 株式会社オートバックスセブン
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 堀井 勇吾
 (コード：9832、東証プライム市場)
 問合せ先 広報・IR部長 黒沢 康孝
 (TEL. 03-6219-8718)

土日祝日数	前年差異（日）	±0	+1	-1	±0	±0	-1	±0	+1	±0	±0	±0	-1	±0	-1	±0	-1	+1	-1	-1	±0
		21年9月	22年4月	22年5月	22年6月	22年7月	22年8月	22年9月	22年10月	22年11月	22年12月	23年1月	23年2月	23年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期
国内売上高 (全業態)	全店前年比 (%)	-4.2	6.6	2.4	1.5	2.9	6.8	2.8							3.9	3.7	4.2			3.9	
	既存店前年比 (%)	-4.2	6.2	2.0	1.5	3.2	6.8	3.1							3.9	3.4	4.3			3.9	
国内客数 (全業態)	全店前年比 (%)	-2.0	-0.8	-1.6	-1.7	-4.1	-2.5	-5.4							-2.6	-1.3	-4.0			-2.6	
	既存店前年比 (%)	-2.1	-1.0	-1.8	-1.5	-3.9	-2.5	-5.4							-2.6	-1.4	-3.9			-2.6	
客単価 (全業態)	既存店前年比 (%)	-2.2	7.3	3.8	3.0	7.3	9.4	9.0							6.6	4.9	8.5			6.6	

国内 商品別売上高 既存店前年比 (%)	21年9月	22年4月	22年5月	22年6月	22年7月	22年8月	22年9月	22年10月	22年11月	22年12月	23年1月	23年2月	23年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期
主な 商品群	タイヤ	2.6	29.9	19.0	2.0	3.2	36.5	7.4						17.2	19.1	15.3			17.2	
	カーエレクトロニクス	-23.3	-18.2	-16.2	-11.1	-7.2	-16.9	-13.3						-13.8	-15.5	-12.1			-13.8	
	オイル	0.9	3.7	7.7	8.5	8.1	8.8	6.2						7.2	6.6	7.8			7.2	
	バッテリー	-4.5	3.2	5.0	2.7	7.6	11.9	6.8						6.6	3.6	8.9			6.6	
	アクセサリ	-8.7	-10.2	-10.8	-8.7	-7.1	-10.8	-11.0						-9.7	-9.9	-9.4			-9.7	
サービス	-1.4	6.5	3.3	3.3	2.8	5.6	3.6							4.2	4.5	4.0			4.2	
車検・整備	2.4	-4.7	-4.1	2.0	4.0	1.5	5.5							0.9	-2.2	3.7			0.9	
車買取・販売	2.4	25.6	11.9	21.4	31.5	20.7	25.5							23.1	19.6	26.2			23.1	

国内店舗数	オートバックス				1									495	1	0			1	
	スーパーオートバックス													74	0	0			0	
	オートバックスセコハン市場				-1									5	-1	0			-1	
	オートバックスエクスプレス													11	0	0			0	
	オートバックスカーズ		+1/-1											3	0	0			0	
	合計		0	0	0	0	0	0						588	0	0			0	

海外店舗数	1	1	2	1	0	4								71	4	5			9	
-------	---	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	----	---	---	--	--	---	--

2022年9月度（特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値）

【概況】前年同月売上比は既存店ベースで+3.1%、全店ベースで+2.8%。

売上増減要素：①タイヤ値上げ後の反動減が懸念されたものの、戦略的な販売促進などにより、タイヤ・ホイールは金額前年超え。②新車減産の影響を受け、カーエレクトロニクスやアクセサリは低調も、既存車に乗り続けるために必要な車両メンテナンスとしてオイルやバッテリーが好調。③車買取・販売は、業販の好調により二桁伸長が継続。④土日祝日数、前年差異±0。

【商品別】**タイヤ・ホイール**：タイヤ値上げによる駆け込み需要後の反動減が懸念されたが、戦略的な品ぞろえや販売促進が奏功し、タイヤ・ホイールともに金額前年超え。**カーエレクトロニクス**：長期化する新車減産の影響によりドライブレコーダーやカーナビゲーションが低調で、カーエレクトロニクス全体では金額前年割れ。**オイル**：量り売りオイルやプライベートブランドオイルが引き続き伸長し、金額・数量ともに前年超え。**バッテリー**：既存車に乗り続けるために必要なメンテナンスとしてハイブリッド車やアイドリングストップ車用バッテリーが好調で、金額・数量ともに前年超え。**アクセサリ**：客数減少と新車減産の影響により低調で、金額前年割れ。**メンテナンス**：オイルフィルターやワイパーが好調だったことにより、メンテナンス全体で前年同水準を維持。**カーリペア**：洗車関連用品などが不調で、金額前年割れ。**サービス**：車検・整備が好調に推移したことに加え、タイヤ・ホイールやバッテリーなどの交換工賃を中心に伸長し、サービス全体で金額前年超え。**車買取・販売**：新車減産を背景に中古車の平均単価が高騰するなか、買取数量の伸長により業販が引き続き好調。車買取・販売全体で金額二桁伸長を継続。

・こちらのデータはフランチャイズ加盟法人の運営する店舗を含むオートバックスグループの小売売上であり、当社連結および単独の売上高とは異なり、会計監査人による監査は受けておりません。

・最新データにつきましては、速報値となっています。なお、過去に遡って調整が入る場合もございます。

・「全業態」は、オートバックス（Smart+1、オートバックスガレージ含む）、スーパーオートバックス（A PIT AUTOBACS含む）、オートバックスセコハン市場、オートバックスエクスプレス、オートバックスカーズです。

・土日祝日数について、年末年始（12月29日～1月3日）は土日祝日数としてカウントしています。